

貴金属・貴石やブランド価値ではなく、素材・技術・デザイン・ストーリーで競う
『コスチュームジュエリーアワード 2020』3/1より作品エントリー開始
～ minne 賞を新設、入賞作品は10月横浜赤レンガ倉庫で展示 ～

株式会社オールアバウトの子会社である、株式会社オールアバウトライフワークス（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：菱倉 英一）が事務局を務める、コスチュームジュエリーアワード実行委員会は、日本におけるコスチュームジュエリーの普及ならびに作家の育成を目的に開催する『コスチュームジュエリーアワード 2020』の作品エントリーを3月1日から開始します。入賞作品は10月21日（水）～26日（月）に横浜赤レンガ倉庫にて作品展示を行います。

■コスチュームジュエリーアワードについて（URL：<https://allaboutlifeworks.co.jp/cja/index.html>）

コスチュームジュエリーとは、高価な宝石や金・プラチナなどの貴金属などを使わずに、ガラスビーズや模造真珠などから作られたアクセサリーの総称です。その歴史は古く、1900年代初頭にガブリエル・シャネル（通称：ココ シャネル）が、宝石を使った豪華なジュエリーよりも、身に着ける人のファッションとの親和性に主眼をおくものとして発表しました。見た目の華やかさと普段から身に着けられるアクセサリーとして、その魅力は時代を超えて世界中に広まっています。



コスチュームジュエリーアワード
COSTUME JEWELRY AWARD

当コンテストは2002年よりスタートし、2008年から日本におけるコスチュームジュエリーの普及ならびに、コスチュームジュエリー作家の育成を目標にかかげ、2015年からはコスチュームジュエリーアワードという名称へ変更し開催しています。前回の開催時には全国から約500点の作品応募があり、156点の作品が入賞しました。

■審査員には桂由美氏を迎えるほか、minne 賞を新設

審査は実際に身につけた状態で実施します。審査員には日本のブライダルファッションデザイナーの第一人者、桂由美氏をはじめコスチュームジュエリー研究家の渡辺マリ氏などを迎え、優秀な作品には「文部科学大臣賞」「桂由美賞」を授与しています（2015年、2018年実績）。また、今回は国内最大級のハンドメイドマーケット『minne(ミネ) byGMO ペパボ』を運営するGMO ペパボ株式会社の協力のもと「minne 賞」を新設します。今後も当コンテストを通じて、世界に羽ばたくコスチュームジュエリーの育成を支援してまいります。

■募集要項（URL：<https://allaboutlifeworks.co.jp/cja/recruitment.html>）

- ・募集テーマ：「身につけた人を美しく惹きたてるコスチュームジュエリー」
- ・募集作品：アート作品ではなく、身につけられるコスチュームジュエリーであること
- ・募集部門：カジュアルシーン／パーティーシーン／ブライダルシーンの3部門

- ・応募資格：個人のみ応募可能
- ・審査方法：1次審査は写真審査。本審査は作品を1点ずつ身につけて行い、以下の点を中心とした審査を行う
 - ▶身につけた時の全体的なバランス／創造性があること／提案性があること
- ・応募方法：専用フォームまたは郵送
- ・エントリー期間：2020年3月1日(日)～6月20日(土)

■ 作品展示・表彰式及びレセプション

開催期間：2020年10月21日(水)～26日(月)

場所：横浜赤レンガ倉庫1号館2階 展示会場内

■ 過去受賞作品



2018年グランプリ 文部科学大臣賞作品



2018年ゴールド賞 桂由美賞作品

■ 株式会社オールアバウトライフワークスについて

(URL：<https://allaboutlifeworks.co.jp/>)

株式会社オールアバウトの子会社であり、生涯学習の普及推進を活動の大きな目標に掲げ、各分野のプロフェッショナルを育成・輩出することを目的として『楽習フォーラム』を企画・運営。これまで各分野の技能や知識を体系化し50以上の講座を開発し、その分野を「学び」「教え」「伝え」ていきます。現在、ハンドメイドやフードアート領域を中心に全国で約14,000人の専門講師が活動しています。

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先

株式会社オールアバウト 広報担当：柏原・安田

TEL：03-6362-1309 FAX：03-6682-4229 E-mail：pr@staff.allabout.co.jp